

大伴小だより

10月号



富田林市立大伴小学校 校長 岩片 啓子

富田林市南大伴町一丁目2番20号

0721-24-3104

お あ 折り合いをつける



友だちと（もちろん親や先生とも）意見が合わなかったこと、ありますよね。勉強のこと、遊びのこと、委員会のこと、係のこと、クラスでの話し合い…。毎日の生活の中で、そんな場面はきっとたくさんあると思います。大人でも同じです。

自分の思いと相手の思いがちがうと、つい「自分の考えの方が正しいのに…」
と怒ってしまうことがあります。そして、相手のことばを聞く前から、強い口調
で攻撃的に責めてみたり、「なんでわかってくれへんねん！」とイライラしてし
まうこともあるかもしれません。



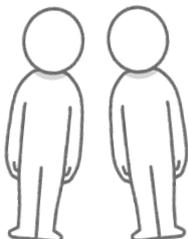
でも、大切なのは『勝つこと』ではありません。大切なのは、「どうしたらお互いが気持ちよく
過ごせるか」を考えることなんです。『折り合いをつける』というのは、“どちらかだけがま
んする” ことではありません。

まず、① 相手の思いをしっかりと聞いてみる。

次に、② 自分の思いを落ち着いて伝えてみる。

そして③ 「じゃあ、こうしてみよう」と一緒に工夫する。

そうすれば、お互いの気持ちを大切にしながら解決することができます。



この『折り合いをつける力』は、実は大人になってからも、とても大切な
力です。人と人が「ちがひ」を乗り越えて協力していく力は、これか
らのみなさんの人生を支える宝物になります。

意見がぶつかった時はチャンスです。「自分の思い」と「相手の思い」のど
ちらも大切にできる人に成長してくれることを願っています。

また、大人の私たちも、自分の権利ばかり主張せず、義務もきちんと果たしながら、相手と
折り合いをつける姿を、子どもたちに見せていかなければならないと思います。